

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392800070
事業所名	グループホームたなお

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） たなお地区の防災訓練、祭り、清掃活動などに参加して、地域との交流を積極的に行っている。公民館行事参加やボランティアとの交流も取り組んでいる。管理者は認知症の講義や認知症サポーター養成講座などの講師を務め、事業所の理解を深めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 隔月、曜日を固定して年六回開催し、出席者も市職員か地域包括支援センター職員、いずれか必ず参加しており、他に自治会会長、多数の利用者家族などが出席されている。ホームの取り組みやサービスの実際を報告して、理解を深め出席者から質問や意見が出やすいように取り組んでいる。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 管理者が中心となりキヤラバンメイト連絡会を組織し、市の福祉施策に協力、また市初期集中支援チーム員会議などに参加して、定期的に連携や情報交換など行っている。市主催の権利擁護研修、リーダー研修などの講習会に参画している、また介護事業所連絡会などでも情報交換している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族などが気楽にホームへ来訪出来るよう、行事案内や面談担当者を決め、苦情、要望など受け止める仕組みを作っている。ホーム便りは毎月発行して、利用者毎の情報なども一緒に手紙で送付している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度
総合評価	—	—	—	—	○	○	○				